

高温でも栽培でき、食味の良いブナシメジ 新品種「福おおき173号」を育成

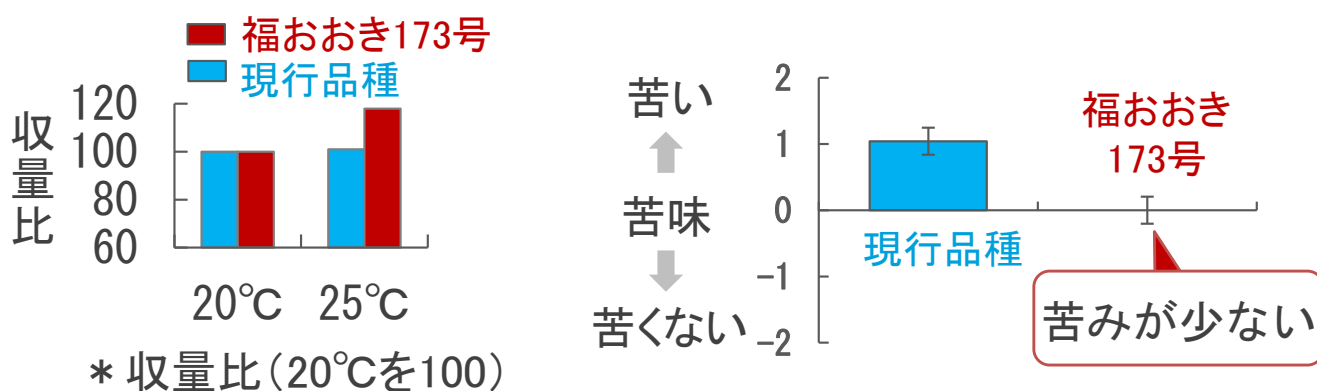
背景

ブナシメジの生産現場では、夏場の空調コストを抑えることができる高温でも栽培可能な品種が求められていました。

成果の内容

従来の設定温度より5℃高温で栽培しても収量が多く、早く収穫でき、苦みが少なく食味も優れる新品種「福おおき173号」を育成しました。

高温培養後の収量性が優れ、生育が2日ほど早く、良食味



菌柄の色はくすみが少ない白色で、菌傘の色は明るい灰茶色



現行品種



福おおき173号

【現地での活用事例】

- 令和5年9月以降、販売される「博多ぶなしめじ」は、全て「福おおき173号」に切り替わりました。



※大木きのこ種菌研究所との共同研究成果

令和5年8月10日品種出願公表 第36729号

【研究部のコメント】

- 品種名「福おおき173号」は、福岡県の「福」と大木きのこ種菌研究所の「おおき」に由来します。
- 生産者の皆様にとっても、消費者の皆様にとっても「福・多き」品種となることを願っています。



(バイオマス部 バイオマスチーム)